

# 知的障害特別支援学校における 「指導と評価の一体化」について

## ～学習評価の方法とその実態～

### 研究目的

現在の教育現場では「指導と評価の一体化」を求められているため、現場の学習評価の実態を明らかにしつつ、具体的に学習評価をどのように行なっていくことが「指導と評価の一体化」につながり、**学習者の学びを深める**ことにつながるのか、ということをはっきりさせる。

### 学習評価の種類と内容

評価の種類	タイミング	目的	主なやり方・活用方法
診断的評価	学習前	児童生徒の状況把握・計画	プレテスト、入学前のテストなど
形成的評価	学習中	学習の進捗状況・指導改善	フィードバック・観察・振り返りシート、自己評価、小テスト、口頭のやりとりなど
総括的評価	学習後	学習成果の測定	定期テスト、成果物の発表など

### 形成的評価って何??

学習過程で学習者の進捗状況を把握する。児童生徒へのフィードバックが中心で、指導の調整、改善に活用される。**観察、口頭のやりとり**など。教員が授業中の**児童生徒の反応を観察し、即座に指導方法を調整**する。特別支援学校では、特性に応じた指導の調整がその都度必要となる。

### 文部科学省の資料には

「児童生徒一人一人のつまずきや伸びについて指導過程で評価する**形成的な評価**を行うことが重要

です。形成的な評価を生かしながら、学習指導要領に示す各教科の目標に照らして児童生徒が「おおむね満足できる」状況となるようきめ細かく指導・支援することが求められます。」（学習指導要領の趣旨の実現に向けた個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に関する参考資料 令和3年3月アンダーラインまま）

「**形成的な評価**」という言葉はあるものの、**全く具体性がない。**

しかし、**形成的評価はすでに特別支援学校では実践されている?**



「**観察**」「**口頭のやりとり**」「**即座に指導方法を調整**」を特別支援教育では普段から意図せずやっているのでは???

**実態が知りたい!**

### 2025年アンケート実施予定

アンケートのための質問項目を検討中。また意図せず形成的評価が行われているかを調査より明らかにするため、「形成的評価」の文言を使用しない質問項目を検討中。

### 特別支援学校現職教員への学習評価の意識調査(案) <締切2025年〇月〇日>

- <日々の指導に関する質問> 3. 児童生徒の理解度や取り組み状況を確認するために、授業中どのような方法を使っていますか。(複数選択と自由記述式) 4. 授業中や活動後に、生徒一人ひとりの状況に応じて指導方法を変更することはありますか。(程度選択式) 5. 児童生徒が取り組んだ活動や課題について、どのようなフィードバックをしていますか。(複数選択と自由記述式)
- <指導の改善に関する質問> 6. 授業後や週単位、単元単位で児童生徒の学習状況を振り返り、次の指導計画に役立てることはありますか。(程度選択式) 7. 児童生徒の目標達成度を評価する時、過程と結果のどちらを重視していますか。(選択式)
- <記録の仕方について> 8. 児童生徒の学習状況や振り返りの記録に、どのような方法を使用していますか。(複数選択と自由記述式) 9. 児童生徒の反応や活動内容を記録するツールがあれば利用したいと思いますか。(選択式) など